

今月の



## 隣に伝えたい 新たな言葉と概念

### 【RIPLS】

英 RIPLS

当該用語の英語 The Readiness for Interprofessional Learning Scale

#### 当該用語の解釈

RIPLS, IEPS について：

専門職種連携教育（Interprofessional Education：IPE）は、保健医療分野にかかわる専門職種が連携して、患者・家族・利用者・地域中心のケアやサービスを実現し、向上していくために、複数の領域の専門職種や学生が互いに学び合い、双方の理解や連携を深めていく学習法であり、その効果判定に対して多職種連携教育の評価尺度が用いられるようになった。

欧米で広く活用されているのが、Parsell & Bligh (1999)<sup>1)</sup>によって開発された RIPLS (The Readiness for Interprofessional Learning Scale オリジナル版) であり、これをもとに田村ら<sup>2)</sup>が開発したのが、RIPLS 日本語版である。また、Luecht ら (1990) による多職種間見解スケール Interdisciplinary Education Perception Scale (IEPS) もあげられる。前者 (RIPLS) は、IPE の志向性をチームワークとコラボレーション、専門職種連携 (IPE) の機会、専門性を 5 段階で、後者 (IEPS) では、多職種に関する認識を 6 段階で量的に評価できるとされている。

- 1) Parsell G, Bligh J. The Development of a questionnaire to assess the readiness of health care students for interprofessional learning (RIPLS). Med Educ 1999 ; 33 : 95-100.
- 2) Tamura Y, Seki K, Usami M, et al. Cultural adaptation and validating a Japanese version of the readiness for interprofessional learning scale (RIPLS). J Interprof Care 2012 ; 26 : 56-63.
- 3) Luecht RM, Madsen MK, Taugher MK, et al. Assessing professional perceptions. Design and validation of an interdisciplinary education perception scale. J Allied Health Spring 1990 ; 19(2) : 181-91.

(国立病院機構千葉東病院 歯科 大塚義頭)  
本誌 355 p に記載